

## 食品中の放射性物質のリスク

博士：みなさん、冬休みは元気で楽し過ごせたかな？

さて、11号では8号に引き続き、県で行っている、主要な農畜水産物や県内に流通する東日本産の食品の放射性物質のモニタリング検査の10月から12月の結果をお知らせするよ。

Q子：食品の基準値は以下を参考にしてくださいね。

### 【放射性セシウムの基準値】

(単位：Bq/kg)

食品群	一般食品	乳児用食品	牛乳	飲料水
基準値	100	50	50	10

○Bq/kg：「ベクレルパーキログラム」1kg当たりの放射能の量を表す単位。



博士。  
マイペース型。



ネコ。  
しゃべれる。

Q子。助手。  
いつも前向き。

## 県内に流通する東日本産の食品の検査結果

品目名	地域	採取日	結果(Bq/kg)
			放射性セシウム
調製粉乳	栃木県	10/19	<6.2
キャベツ	群馬県	10/19	<3.4
大根	長野県	10/19	<3.2
ナチュラルミネラルウォーター	山梨県	10/19	<1.6
さつまいも	千葉県	10/19	1.5
ブドウ	長野県	10/19	<3.3
リンゴ	長野県	10/19	<3.2
サンマ	岩手県	10/19	<3.1
レタス	茨城県	11/16	<3.1
サンマ	宮城県	11/16	<3.0
チンゲンサイ	静岡県	11/16	<3.2
白菜	長野県	11/16	<3.7
リンゴ	長野県	11/16	<3.2
調製粉乳	群馬県	11/16	<6.2
干し柿	山梨県	11/16	<2.9
牛乳	群馬県	11/16	<1.6

品目名	地域	採取日	結果(Bq/kg)
			放射性セシウム
西洋梨	山形県	12/14	<2.8
サバ	千葉県	12/14	<3.9
ネギ	静岡県	12/14	<3.8
牛乳	長野県	12/14	<1.5
牛乳	群馬県	12/14	1.1
水菜	茨城県	12/14	<5.8
大根	神奈川県	12/14	<3.3
調製粉乳	群馬県	12/14	<6.7

「<6.2」とは「検出下限値が6.2Bq/kgの検査で、放射性セシウムが不検出であること」を意味します。「6.2Bq/kg未満の放射性セシウムが検出された」という意味ではありません。(検出下限値は測定のたびに多少変動します)

検査法：厚労省通知「食品中の放射性物質の検査法について」による (H24.3.15)



「地域」について、牛乳、調製粉乳については製造地、ミネラルウォーター類については採水地、魚介類については水揚げ所在地を示しています。

Q子：10月の検査では、千葉県産のさつまいもから1.5Bq/kg、12月の検査では、群馬県産の牛乳から1.1Bq/kgの放射性セシウムが検出されていますね。

博士：一般食品の基準値の100Bq/kg、牛乳の50Bq/kgを下回っているから、冷静に受け止めよう。

## 県内産肉用牛の検査結果

	検査頭数	基準値超過 (頭)
10月合計	964	0
11月合計	1377	0
12月合計	1338	0



◆いずれも放射性セシウムは基準値(100Bq/kg)以下でした。

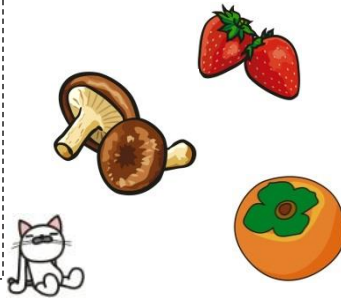


# 県内産農畜水産物の検査結果

品目名	地域	採取日	結果 (Bq/kg)
			放射性セシウム
りんご	飛騨 (高山市)	9/17	不検出
くり	恵那 (中津川市)	9/15	不検出
米 (コシヒカリ)	恵那 (中津川市)	9/15	不検出
米 (ひとめぼれ)	揖斐 (揖斐川町)	9/4	不検出
米 (たかやまもち)	飛騨 (高山市)	9/17	不検出
米 (ひだほまれ)	飛騨 (飛騨市)	9/17	不検出
かき	岐阜 (本巣市)	10/6	不検出
かき	揖斐 (大野町)	10/6	不検出
米 (あさひの夢)	中濃 (関市)	10/6	不検出
米 (ハツシモSL)	岐阜 (岐阜市)	10/6	不検出
原乳	飛騨地域	10/13	不検出
原乳	中濃地域	10/14	不検出

品目名	地域	採取日	結果 (Bq/kg)
			放射性セシウム
ほうれんそう	岐阜 (岐阜市)	11/4	不検出
さといも	中濃 (関市)	11/4	不検出
しいたけ	可茂 (白川町)	11/5	不検出
トマト	西濃 (海津市)	11/23	不検出
きゅうり	西濃 (海津市)	11/24	不検出
ブロッコリー	岐阜 (各務原市)	11/24	不検出
にんじん	岐阜 (各務原市)	11/24	不検出
大豆	西濃 (海津市)	12/9	不検出
いちご	岐阜 (本巣市)	12/8	不検出
いちご	西濃 (海津市)	12/9	不検出
いちご	可茂 (富加町)	12/7	不検出
守口だいこん	岐阜 (笠松町)	12/8	不検出
原乳	飛騨地域	12/15	不検出
原乳	中濃地域	12/15	不検出

放射線の単位である「Bq (ベクレル)」は、放射線を出す能力の強さを表す単位で、食品などの検査データによく使われている。一方、放射線による人体への影響を表すには「Sv (シーベルト)」という単位が使われている。



○野菜・果樹・魚類等：  
簡易検査(検出下限値25Bq/kg)  
○原乳：厚労省通知「食品中の放射性物質の検査法について」による (H24.3.15)

## Facebookページのご紹介

博士：県食品安全推進室では、Facebook (フェイスブック) ページを開設しています。

食品安全に関する豆知識や、イベント告知などを掲載していますので、インターネットやFacebookで検索してみてください。

ネコ：気に入った記事には「いいね！」をお願いします。



食卓の安全・安心ニュースで知りたいテーマがありましたら、メールかFacebookでお寄せください。  
生活衛生課メール：[c11222@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11222@pref.gifu.lg.jp)  
Facebookページ：「岐阜県食品安全推進室」



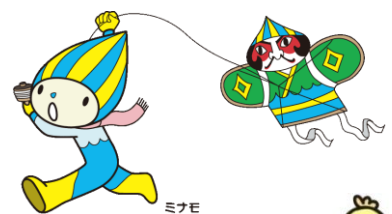


「岐阜県食品安全推進室」  
Facebookページ

← QRコードはこちら

[www.facebook.com/pref.gifu.shokuhin.anzen](http://www.facebook.com/pref.gifu.shokuhin.anzen)

外でいっぱい遊んで家に帰った後は、手洗いを忘れずにね。



最後までお読みいただきありがとうございました。

